

# まほるば



## 病院の理念

生命と人権を尊重し、良質かつ適切な医療を行います

第66号

2006年12月発行

## 【コラム】『ご意見箱』を通して

外来や病棟の廊下に『ご意見箱』を設置して、患者様からご意見をいただいています。

ご意見の内容は、職員への励ましやお叱り、あるいは当院への提言など様々です。例えば、「病室の掃除が十分でない。」「看護師の注射が巧くない。」「食事のご飯が硬い。」などです。いずれもごもっともなご意見であり、できるだけ迅速に対応するように心がけています。

また、ご意見に対する回答は、原則として外来の掲示板に掲示するようにしています。この意図は、患者様に快く当院を利用していただくことが第一ですが、患者様と医療従事者の目線の高さを同じにし

ようという考えからです。患者様にとって心地良い環境は、医療従事者にとっても心地良い環境なのです。

皆様に当院を利用していただくことは、特別なことではなく、日常生活の一部であると認識していただくことを願っています。

当院の環境が、皆様の日常生活に更に近付けるようにするためにも、建設的なご意見を多数お寄せ下さるようよろしくお願いします。



院長 五十嵐勝朗

## 宮内庁の『園遊会』に出席して



平成16年11月8日に「叙勲伝達式」、今年11月9日に宮内庁招待の赤坂御苑での「園遊会」に出席という栄誉に預かることができました。

今回の園遊会のご招待は、社会福祉・保健衛生関係から選出されたとのこと。医療・福祉関係は、決して一人でできるものではなく、これまでに多くの先輩・同僚・職員の皆様のサポートがあったからです。素晴らしい人々に恵まれたものと改めて感じるとともに、皆様に厚く御礼申し上げます。

参列者には、王貞治氏等のスポーツ選手や、上海音楽院で活躍された谷村新司氏、著名な料理人である道場六三郎氏等、総勢1,770名が招待されました。

当日は、青山一丁目近くの西門口より入って受付

けを済ませ、会場に参入しました。会場内を200mばかり歩き、池の近くまで行き、皇室の皆様のご到着を家内共々お待ち申し上げました。会場内では、宮内庁の雅楽、自衛隊の吹奏楽演奏があり、ご予約どおり、天皇陛下や、美智子妃殿下、皇太子殿下、秋篠宮殿下御夫妻等がお見えになりました。天皇陛下始め皇室の方々には笑顔が絶やさず、招待客の前を2～3言の言葉を交わしながらご通過になりました。参加者一同は、お招きのお礼を述べるとともに、秋篠宮妃殿下紀子様には、悠仁様のご誕生に「この度はおめでとうございます。」との声がたくさん聞こえていました。会場にはテントがたくさん張られ、焼鳥（青森県産のシャモロック）や、チマキ、飲み物等が準備されており、美味しくいただきました。

好天にも恵まれ、今日の佳き日を言祝ぐとともに、園遊会に参列できたことに爽やかな心楽しい秋の日であったと思っています。

名誉院長 津嶋 恵輔

## 雪と光に包まれる弘前の冬 —エレクトリカルファンタジー—

12月1日から2月28日の間、弘前城追手門広場や文化財の洋館など、弘前の冬は雪と美しいイルミネーションに包まれます。

そして、2月にはライトアップされた教会をバックに、ゴスペルライブも開催されます。

毎年行われているこの「エレクトリカルファンタジー」は、子供達もとても楽しみにしており、「弘前城追手門広場前を通りたい。」と言われて、車を回すこともしばしばです。

また、洋館の多い弘前市は、人口当たりのフランス料理系飲食店の数が日本一であり、その街ならで

はのイベント「洋館とフランス料理の街ひろさき」が行われています。

美しくライトアップされた街を歩いた後は、洋館のカフェで一服、そして弘前フレンチのディナーなどは如何でしょうか。



庶務係 工藤 真淑

## 【市民講座】全身麻酔について

麻酔には、大きく分けて「全身麻酔」と「局所麻酔」があります。

麻酔は痛みをとる医療行為で、全身麻酔とは、①鎮痛、②睡眠・無意識、③筋力の弛緩・無動化、④有害反射の抑制、この4つの項目を満たす状態に薬剤を用いて可逆的に行う医療行為です。

現在、一つの薬剤で先の4項目に対して十分な効果を発揮するものはなく、複数の薬剤の組み合わせで全身麻酔は行われています。全身麻酔か局所麻酔かを選択するには、手術する部位、年齢、手術時間、出血量、そして全身状態などから判断されます。

よく勘違いされているのは、手術での死亡を麻酔での死亡と同様に思われている方がいますが、それは間違いです。純粋に麻酔による死亡率は、1970年には4,500例に1例でしたが、2000年には250,000例に

1例と劇的に改善されています。安全性の高い麻酔薬の開発や、麻酔器の改善、各種安全監視装置の開発・改良のお陰です。手術中の偶発症の発生は、術前からある患者本人の合併症の重症度に左右されるところが大きいです。したがって、手術中に発生する合併症に対して迅速に対処するためにも、手術の前より麻酔科の回診・診察が必要となります。



麻酔科医長 松野 伸哉

## 厚生労働大臣表彰 —平成18年度“健やか親子21全国大会”—



“健やか親子21”って、一体どういうことをするのか？

21世紀の母子保健を推進するために、主要な取り組み＝ビジョンを、関係者や関係機関・団体が一体となって推進する国民的運動計画です。

“大きなテーマは、「安心して子どもを産み、ゆとりを持って健やかに育てるための、家庭や地域の環境作り」”

これを達成するために、4つの課題と58の目標が掲げられ、これらを10年間で成し遂げようというものです。2005年には中間評価をし、見直しをしています。例えば、当初掲げた58目標のうち良くなっているのは、周産期医療ネットワークの整備、妊産婦死亡率、乳児死亡率、新生児死亡率など41目標。悪くなっている又は変わらないのは、不登校、いじめなど、虐待による死亡13目標。目標値からかけ離れ

ているものが4目標です。

### ◆《健やか親子21》の課題設定

1. 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進
2. 妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援
3. 小児保健医療水準の維持・向上させるための環境整備
4. 子供の心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減

これらの課題・目標に向かって、研究的事業も含め日々関係者・関係機関が努力している真っ最中です。

私は小児科医師のはしくれとして、上記の設定課題うちの一部分（母子保健、小児保健の領域）を皆様に励まされながら、ぼちぼちとやってきました。

今回の受賞は、私の家族を始め、職場の皆様からの温かいご支援があったからだと思います。感謝申し上げます。

最近は、スタッフとともに、私は母乳育児にまい進しています。それは母と子、親子、家族の中の絆づくりに、また楽しい子育てのお役に立てればと願っているからです。これからもよろしく願いいたします。

小児科医長 野村由美子

## 消防訓練実施（夜間想定）

当院では、職員の防災意識の高揚及び知識の習得並びに緊急災害（火災）に対する的確な対応を図ることを目的として、消防訓練を年2回実施しています。

今回は、11月29日（水）午後1時30分から、午後10時頃に南病棟6号室から出火したとの想定で消防訓練を実施しました。

夜勤者と宿舍居住者の限られた職員で、模擬患者役の看護学生49名を避難搬送するなど、強力に取り組みました。

訓練は、①火災報知器の鳴動から、②出火場所の確認、③初期消火、④本部設置、⑤非常連絡、⑥通報、⑦放送、⑧応援要請、⑨避難誘導と迅速な行動により出火区域からの避難が完了しました。特に事務当

直者の遠藤業務班長は、避難誘導に走り回っていました。（本人は、額に汗をかきながら、まだまだイケルと勘違いしているらしい？）

最後に院長から、患者様の避難誘導は巧くできたが、非常放送で慌ててしまい通報に問題があったとの講評がありました。今回の反省点を教訓にして、次回の訓練に生かしたいと思います。

職員の皆さん、大変ご苦勞様でした。

庶務班長 田中 省剛



# 外来診療一覽

## ◆外来医師診療一覽表 (2006年12月1日現在)

| 診療科   |    | 月                  | 火             | 水            | 木                          | 金             |
|-------|----|--------------------|---------------|--------------|----------------------------|---------------|
| 内科    |    | 人見博康               | 小沢一浩          | 人見博康         | 小沢一浩                       | 小沢一浩          |
| 呼吸器科  |    | 山本勝丸               | 中川英之          | 中川英之         | 山本勝丸                       | 中川英之          |
| 消化器科  |    | 佐藤年信<br>中畑元        | 佐藤年信<br>中畑元   | 佐藤年信<br>中畑元  | 中畑元<br>(藤田均)               | 佐藤年信<br>中畑元   |
| 小児科   |    | 杉本和彦<br>佐藤啓        | 野村由美子<br>大谷勝記 | 杉本和彦<br>佐藤啓  | 大谷勝記<br>野村由美子              | 野村由美子<br>杉本和彦 |
| 外科    |    | 山中祐治<br>坂本義之       | 高橋克郎<br>三上勝也  | 横山昌樹<br>山中祐治 | 横山昌樹<br>高橋克郎               | 三上勝也<br>坂本義之  |
| 整形外科  | 午前 | 柿崎寛<br>田中大子<br>上里涼 | 柿崎寛<br>工藤整    | 柳澤道朗<br>田中大  | 柳澤道朗<br>又は<br>田中大<br>奈良岡琢哉 | 柿崎寛<br>柳澤道朗   |
|       | 午後 | /                  | /             | /            | /                          | 柿崎寛           |
| 脳神経外科 |    | /                  | /             | 木村正英         | /                          | /             |
| 皮膚科   | 午前 | 鳴海博美<br>大嶋英恵       | 大嶋英恵<br>鳴海博美  | 鳴海博美         | 鳴海博美<br>大嶋英恵               | 大嶋英恵<br>鳴海博美  |
|       | 午後 | /                  | ●手術           | 鳴海博美         | ●手術                        | 大嶋英恵          |
| 泌尿器科  |    | 橋本安弘               | 橋本安弘          | 橋本安弘         | 橋本安弘                       | 橋本安弘          |
| 産婦人科  |    | 真鍋麻美<br>工藤香里       | 佐藤春夫<br>工藤香里  | 真鍋麻美<br>工藤香里 | ●妊婦健診                      | 佐藤春夫<br>真鍋麻美  |
| 眼科    |    | 蒔苗順義               | 蒔苗順義          | 蒔苗順義         | 蒔苗順義                       | 蒔苗順義          |
| 耳鼻咽喉科 |    | 黒田令子<br>阿部尚央       | 黒田令子<br>阿部尚央  | ●手術          | 黒田令子<br>阿部尚央               | 黒田令子<br>阿部尚央  |
| 放射線科  | 診断 | 佐々木幸雄              | 佐々木幸雄         | 佐々木幸雄        | 佐々木幸雄                      | 佐々木幸雄         |
|       | 治療 | /                  | 阿部由直<br>(午後)  | /            | /                          | /             |
| 麻酔科   |    | ●手術                | 工藤明           | ●手術          | 工藤明                        | ●手術           |

※学会、出張などにより担当医師が替わる場合があります。

## 【シリーズ】臨床検査のABC② おしっこの検査で何がわかるの？

おしっこの検査では、色・量・蛋白や糖などの成分が出ていないかを調べることで、“おしっこの通り道”に炎症や出血が起きていないか、“腎臓”の動きはどうか…など、様々な体内環境を知ることができます。

今回はおしっこの色について紹介しましょう。

### 《尿外観（色調・混濁）》

- ぶつうの色は → 淡黄色～麦わら色をしています。
- 赤色のときは → 尿の中に血液が混じっています。(血尿)  
尿路（おしっこの通り道）の炎症や出血が考えられます。
- 黄褐色～褐色のときは → 肝臓や胆道系の機能に異常がある場合が考えられます。  
また、高熱や脱水症で尿が濃縮した場合も黄褐色になります。
- ほとんど無色のときは → 水分をたくさん摂取したことにより尿の色が薄まると無色に近くなります。
- 濁っているときは → 出て直ぐのおしっこは透明ですが、しばらくしてから濁るのは問題ありません。  
最初から濁っているのは細菌が混じっている可能性があります。
- オレンジ色 → ビタミン剤を服用していませんか？ビタミンB<sub>2</sub>などは特におしっこの色が変わりやすいです。でもこれは問題ないですよ。



おしっこにも様々な色があるのがわかりましたか？さあ、貴方の今日のおしっこの色はどんな色でしたか？普段から“いつものおしっこの色”を知っておきましょうね。少しでもいつもと違うなあとといった変化があったら早めに専門医による検査を受けることをお勧めします。

★ 次回は、おしっこの量について紹介します。

一般検査担当技師 間山 陽子  
川嶋亜矢子

## 呼吸リハビリテーション実技講習会

近年、慢性呼吸不全の患者様に対する呼吸リハビリテーションの有効性・効果やその手技に深い関心が集まっており、平成18年度診療報酬改定でも点数の新設があり、益々その評価が高まっています。

そこで当院では、関係者や関係機関等のご協力もあって、11月25日（土）に市立秋田総合病院の高橋仁美理学療法技師長を講師にお招きして、「呼吸リハビリテーション実技講習会」を開催したところ、当院並びに青森病院の職員が、スキルアップを目指して多数参加されました。

当日は、前半はスライドを使って「呼吸リハビリ

テーション概論」の講義があり、後半は高橋先生から実際にご指導を受けながら「呼吸リハビリテーション実技講習」が行われました。

参加者は、指導されたことをそのまま実践に移して運動療法の技術を学んでいましたが、肺区域の理解に手こずっているようでした。

管理課長 齋藤 侯智



## 【職場紹介】手術室



当院の手術室を紹介します。

手術室は5室で、内1室は無菌手術室です。スタッフは、麻酔科医師3名と看護スタッフ12名で構成されています。平成18年4月には、当院で初の男性看護師を迎え、現在、彼の成長を期待して指導・訓練を行っています。

1歳から90歳を超える高齢の方の外科系各科の手術を全て行っています。年間手術件数は1,500件程度で、全身麻酔件数は900件を超えています。

手術を受けられる患者様には、安全・安楽を第

一にした手術の提供を目標に日々努力しています。

麻酔科医師は、手術前後の回診により、患者様に最適な全身麻酔を行っており、看護師も手術前後の訪問を通して、常に患者様を中心に気配りや目配り、そして手配りの良い手術室看護を実践しています。

患者様が手術を受けられることを大切に受け止めて、患者様に満足できる手術が提供できるように、スタッフ全員が最新の専門的知識と技術の習得に努めています。

これからも手術室スタッフと各科医師とのチームワークを良くし、スピーディーでセーフティな手術を実践して行きたいと思っています。

手術室看護師長 松平 悠子

## 【ふるさと紹介】北海道本別町

今年4月に弘前市に来て8か月が経ちました。弘前は、情の厚い優しい人達ばかりで、住みやすい所だと実感しています。

この度、原稿執筆の機会をいただいたので、私のふるさとである「本別町」を紹介します。

本別町は、北海道の十勝にある畑と山に囲まれた田舎町です。農業の町で野菜が美味しく、特に長いものは評価が高いです。また、本別町は、「義経の里」と呼ばれ、義経伝説のもと「義経山」、「弁慶洞」、「静香山」と言ったように、山に名前が付けられている場所があり、それら名所を含めた広大な公園があります。川が流れ、初夏にはつつじの花が咲き、緑とつつじのオレンジ色で、美しい風景が楽しめます。

遠足と言え  
ば必ず行く  
場所です。

その他、  
とうもろこ

し畑で作った巨大迷路も名所の一つです。3m位の高さのあるデントコーン畑の中をのんびり歩くのも良いものです。私も1時間位かけてゴールしたのを覚えていています。

また、「菓子の家」のシュークリームや「おかめ堂」の甘納豆もお勧めの品です。

田舎に興味のある方は、ぜひ本別町に立ち寄りてみては如何ですか？

看護師 篠島 和美



## 【今月の川柳】

★【川柳募集】 あなたの川柳をお待ちしています。

駐車場 料金気にして 30分

痛い痛 口くせなって 痛い痛

クリスマス 帰宅パーティー 笑い声

※ 掲載した作品は、広報誌編集委員会で選出したものです。

発行元 **独立行政法人国立病院機構弘前病院**  
Hirosaki National Hospital  
責任者 副院長 佐藤 年信

〒036-8545 弘前市大字富野町1番地  
TEL0172-32-4311 FAX0172-33-8614  
ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~hirosaki/>